

にて40年度より実施

また返還免除は次のようなものである。

- ① 死亡、不具、廃疾等により返還能力を失った時は、申請により免除される。
- ② 大学の奨学生であったものが義務教育職に一定限従事した場合。
- ③ 大学院の奨学生であったものが、大学や特定の試験所、研究所、文教施設で教育または研究の職に一定限従事した場合。
- ④ 特別奨学生であった者が、一般貸与と同額の返還金を規定どおり返還した場合その残額を免除される。

日本育英会奨学生種別表

区分	学校別	採用別	応募学年	貸与月額	募集時期	備考
一般貸与奨学生	高等学校	子約	中学校第3学年	1,000円	9月	※ ※ ※ ※ ※ ※ (1)学(2)請(3)は(4)は(5)通リ(5)は自 は年(は)はは信ンは 最次(は)は最博教グは 高学(高)高は修博教 学年(学)年る士士育を を除の者年課課受 く程のの程はス 次でた 申者者
	高等専門学校	通常	中学校第3学年	〃	4月と9月	
	大学	通常	中学校第3学年	〃	9月	
	〃(専攻科)	〃	〃	〃	4月と9月	
	〃(通信教育)	〃	〃	〃	4月～7と10～11月	
	工業教員養成所	〃	〃	〃	適時	
	医学実地練習生	〃	〃	〃	4～7月と10～11月	
特別貸与奨学生	大学院	〃	〃	(1)2,500 (2)3,000 3,000 6,500	2～3月頃	
	高等学校	子約	中学校第3学年	(1)2,500 (2)3,000 3,000	4～7月と10～11月	
	高等専門学校	〃	〃	(3)10,000 (4)15,000	4～5月と10～11月	
	大学	〃	〃	3,000 3,000 (5)4,500 5,000 (5)8,000	5月	
	〃(教育)	〃	〃	〃	4～5月	
工業教員養成所	〃	〃	〃	〃		

- 注 1 応募は各学校を通じて行なう。
2 高校奨学生と特別貸与奨学生は支部取扱い。
3 高専校、大学及び他の奨学生については在学中の各学校取扱い。

日本育英会高等学校奨学生の県内採用状況(41.5.1現在)

年度	種別	継続貸与	新規貸与						追加採用	採用合計	奨学生総計
			子約採用		1次採用		2次採用				
			応募数	採用数	応募数	採用数	応募数	採用数			
39	一般奨学生	1,123人	1,161人	222人	521人	130人	373人	195人	5人	552人	1,675人
	特別奨学生	490	1,489	251	—	—	—	—	—	251	741
	計	1,613	2,650	473	521	130	373	195	5	803	2,416
40	一般奨学生	1,115	1,219	232	742	137	662	188	97	654	1,769
	特別奨学生	507	1,049	264	—	—	—	—	7	271	778
	計	1,622	2,268	496	742	137	662	188	104	925	2,547

日本育英会予約奨学生の県内採用状況(41.5.1現在)

年度	高校・高専校予約(中学第3学年)				大学予約(補欠者は一般貸与奨学生となる)							
	一般奨学生		特別奨学生		大学特別奨学生(教員志望者以外)				教育特別奨学生(義務教員志望者のみ)			
	応募者	採用者	応募者	採用者	応募者	採用者	補欠	計	応募者	採用者	補欠	計
39	1,219人	247人	1,049人	282人	596人	183人	65人	248人	279人	62人	27人	89人
40	1,343	257	1,104	288	754	239	126	365	366	104	65	169

2 福島県学生寮

- (1) 所在地 東京都渋谷区幡ヶ谷3丁目72番地
電話(376)7607
- (2) 施設 鉄筋コンクリート3階建
建坪 99.54坪 延坪 254.228坪
- (3) 収容人員 56名
- (4) 昭和40年度卒業生 13名
- (5) 昭和41年度入寮状況

募集定員 13名
応募者数 48名
入寮者 13名
明大2 東大2 早大2 慶大1
日大2 千葉商科大2 法大1
東京芸大1

(6) 運営費補助金の交付

学生寮における入寮生の補導管理、就職斡旋、入寮生募集および選考等の事業の円滑な運営に資するため、県は40年度において90万円の補助金を交付した。